令和3年10月20日

令和3年度第4回政策討論会第二分科会要点記録

○令和3年10月20日（水）10：00～10：48

出席者：中井（座長）、宇野（副座長・記）、反甫、桑原、京西、松本、岡林、雪本

●目的：他市の文化財行政の先進事例について調査する

・文化庁が作成した「地域総がかりでつくる文化財保存活用地域計画」パンフレットで、認定市町村が感じた地域計画作成のメリットを紹介している。特に、本市の課題である次のテーマについて達成が期待される。①ビジョンの共有、②計画的な行政運営、③他部局・上層部の理解促進、④補助率加算の優遇（財源の確保）。以上のことから、本市が策定を検討している文化庁所管の「文化財保存活用地域計画」について、大阪府内の認定自治体である河内長野市（令和元年12月策定）と泉佐野市（令和3年7月策定）を参考にし、着手すべきと考えます。

・大阪市城東区で行われている「がもよんにぎわいプロジェクト」について紹介する。下町の風情や古くからの町並みを生かしつつ、改装を行い、テナントを募集し収益化することで、行政の補助なしで賑わいづくりに成功している。岸和田市では本町地区において歴史的なまちなみの保全の為の助成を行っているが、景観だけの保存ではなく活用を図り、賑わいづくりに取り組むべきと考える。

・文化財行政について市民の参加が望ましいが、その為には行政が摩湯山古墳や岸和田城についての調査が必要。

・文化財行政の流れが保存から活用に、保護だけという例は少ない。

・他市のように地域計画を作成すべきだと思います。また、摩湯山古墳のことを調査すれば、その時代のことがわかるので効果を考え、行っていくべきだと思います。

・令和元年に日本遺産に認定された泉佐野市と河内長野市。泉佐野市は「旅引付と二枚の絵図が伝えるまち-中世日根庄の風景-」は河内長野市と並んで大阪府内初。ここには二枚の荘園絵図と九条政基が書いた「旅引付」という日記が残されている。絵図には豊かな風景と日記には 500 年前の村の生活や人々の様子がいきいきと記されている。日本遺産の制度は地域の歴史的な魅力や特色を通じてわが国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するものであるが、動画などでも中世から受け継がれてきた魅力ある日根荘の様子が伺える。現在は地域の小学校などの子供たちに田植えの体験授業などを行い、歴史を学んでいる。本市でも、これまでの文化財に触れながら、今後、泉佐野市を参考にして教育にも繋げていけたらと考える。

・文化庁では、平成 30 年の文化財保存法の改正をもとに、市町村による文化財保存活用地域計画の作成及び文化庁長官による認定に関して指針を示している。令和 3 年 7 月時点では、河内長野市と泉佐野市が府内で認定を受けている。本市も地域計画を作成し、認定を受けるべきと考える。もう一点は、文化財の保存・活用に取り組

む 民間の団体の事例で、東京都台東区を紹介する。地域 NPO、大学等の専門家からなる「NPO 法人たいとう歴史都市研究会」が、地域住民と連携を図り、各々の得意分野を生かした街づくりをしている。どちらの場合も、本市の現状と比べて著しく予算と人材が必要となる。

・文化庁が発行している「文化遺産を活かした地域活性化事業」というパンフレットにも書かれている、PDCA サイクルが大事で、計画・実行・検証・改善を進める上で、何を目的に実行するのか検証する事が大事である。文化庁の資料で、文化財保存事業費の令和 3 年度の大阪府内の補助金交付一覧を見てみると、各市町に出ている、岸和田市にも久米田寺文書や岸和田城八陣の庭に出ている。他市に出ている補助金などが、どうやって出ているのか、参考にしたら良いと思う。

・東京・江東区の文化財の保護と普及事業を紹介する。区はまず、文化財を住民に知ってもらうことに努める。そのため 10 月から 11 月にかけて「江東区文化財保護強調月間」を設け、「歴史と文化を考えよう」をテーマに講演会、民俗芸能大会、伝統工芸展などの諸事業を開催している。さらに区は、住民が主体的に文化財保護、普及に取り組むよう文化財愛護の地域リーダーを養成する。昭和 60 年から「文化財保護推進員講習会」を開催し、例年 5 月から 12 月まで 17 回やっている。これを修了した人で、希望者には「中級研修会」を開催している。参加者は自らの関心にもとづきより専門的な勉強ができる。「中級」の修了者の中から「文化財保護推進協力員」に応募してもらい、区の施策への協力とリーダーとして啓発活動を担ってもらっている。これらの研修制度の結果、「江東区郷土史同好会」などさまざまな住民の自主グループができ活動してい

る。このような住民に依拠した文化財保護普及のとりくみは大いに参考になると思う。

●次回の開催は、11月19日（金）10時から
今後の岸和田市での文化財行政の課題解決・あるべき姿について討論する。